

■日本・中国・ロシア：日中がロシアの北極海 LNG 開発に参画

2019 年 7 月 24 日付の報道によると、ロシア大手天然ガス開発会社「ノヴァテク」(NOVATEK) は 7 月 22 日、自社の「アルクティック LNG2」プロジェクトの事業権益の 30%を、三井物産と石油天然ガス・金属鉱物資源機構 (JOGMEC) による共同出資会社「ジャパン・アルクティック LNG」、中国石油天然ガス集団 (CNPC)、中国海洋石油集団 (CNOOC) の 3 社へ売却した。今回の売却により、同プロジェクトの持株構成はノヴァテクが 60%で、ジャパン・アルクティック LNG、CNPC、CNOOC、仏トタルがそれぞれ 10%となる。同プロジェクトはヤマロ・ネネツ自治管区のギダン半島を拠点とするもので、LNG の総生産能力は年間 1,980 万 t に達する。関係者によると、第 1 期分の生産開始時期は 2023 年頃と予想され、北極海航路を通じてアジアや欧州を中心に供給される見通しである。